

資料番号	13
------	----

令和5年2月21日
課名 土木建築局港湾振興課
担当者 課長 上場
内線 4018

福山港国際コンテナターミナルのヒアリ侵入対策について

1 要旨・目的

福山港国際コンテナターミナル（以下「コンテナターミナル」という。）内でヒアリの出入りが確認された箇所において、土中を確認（ヒアリの有無）するとともに、新たにヒアリが土中に侵入しないようコンテナターミナルの補修を行ったので報告する。

2 現状・背景

令和4年10月16日（日）にコンテナターミナルにおいて特定外来生物であるヒアリが確認され、これまで環境省と連携してコンテナターミナル内及びその周辺部の調査及び防除を行い、令和5年1月8日（日）に防除が完了した。

今回の侵入対策は、ヒアリ発見箇所において、土中の確認及びヒアリの侵入を防ぐための対策強化を行うこととしていたものである。

3 概要

（1）調査対象

ヒアリ

（2）調査及び対策実施日

令和5年1月28日（土）

（3）実施内容及び結果

ア 実施内容

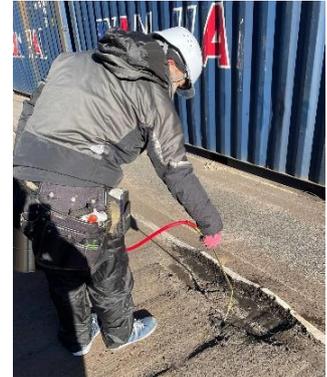
（ア）ヒアリの出入りが確認された舗装のひび割れ箇所（全22箇所）の一部を撤去し、専門業者の立ち会いのもと土中を確認し、薬剤散布を行った。

（イ）アスファルト合材を用いて、掘削箇所を埋め戻す補修を行った。

イ 結果

(ア) 専門業者の調査において、ヒアリ（死骸を含む）は確認されなかった。

(イ) 全てのひび割れ箇所の補修を完了した。

<p>①掘削</p> 	<p>②土砂掃き出し</p> 	<p>③ヒアリ有無確認</p> 
<p>①ひび割れ部分を中心に掘削作業を実施</p>	<p>②掘削された土砂を搬出</p>	<p>③掘削箇所及び搬出された土砂にヒアリがないか確認</p>
<p>④薬剤散布</p> 	<p>⑤アスファルト埋め戻し</p> 	<p>⑥完成</p> 
<p>④掘削箇所に薬剤を散布</p>	<p>⑤転圧機を使用し、アスファルト合材で掘削箇所を埋め戻し</p>	<p>⑥全 22 箇所を実施</p>

(4) 今後の対応

引き続き、コンテナターミナル内外のヒアリ定着有無の確認を目的としたモニタリング調査を継続する。